



# しおかぜ



## 本山公認講習会を開催

7月2日(日)、本山派遣教師として三重千種道院の中山文夫先生をお迎えし、塩竈道院専有道場を会場に、本山公認講習会を開催しました。

中山文夫先生は、東日本大震災の時、幾



2023年7月2日開催の本山公認講習会 参加者全員で

度となく宮城県を中心にボランティア活動をしていただきました。その時のお礼も兼ねて今回の本山公認講習会の講師としてお出で頂きました。

当日は、県内道院から27名の指導者が集まり少林寺拳法を楽しみました。指導では、基本的な確認が主体でしたが、気が付き点が多々あり、有意義な講習会となりました。

参加いただいた拳士の皆さん、ありがとうございました。

## 大澤隆管長 縁起

### 心気力と虚実

今年も半分が過ぎ、7月に入りました。管長法話「縁起」は今月で百回目となります。

先般、本山では道院長講習会が行われ、同じ志を持つて全国各地で布教の最前線に立つ道院長達が集まり、互いに学びを深めていきました。その中でも易筋行の時間は、休むことなく熱心に、しかも楽しそうに励んでいたのが印象的でした。道院長の年代が高齢化しているとはいえ、心も体も充実し、溢れんばかりの気力がみなぎっておりました。

さて、7月は子供たちにとっては楽しい夏休みが待っており、大人の方も夏から秋に

かけて休暇を取る機会が増えてくるかと思えます。これからの季節、生活習慣が乱れやすい時期でもあります。つい夜更かしをしてしまったり、冷たいものを飲みすぎたり、また室内外の温度差によって感覚が狂ったり、私たちの生活リズムを狂わせる要因がいくつもあります。

そのような時に、「虚実」で言えば、十分に気を張って「実」の状態になつていないと、たちまち「虚」の状態になり、体のリズムが崩れ体調を崩すことにもつながります。修行科目表を開くと、「金剛禅門信徒の修行



2023.07.02 本山公認講習会で

## 今後の予定

- ◎ 7月28日(金) 19:00~20:45 塩竈小教区僧階取得の為の勉強会(塩竈道院専有道場)
- ◎ 8月12日(土) ~ 17日(木) お盆休み
- ◎ 8月22日(火) ~ 26日(土) 塩竈道院のみ塩竈市議会議員選挙により修練休み

法」が掲載されています。この図を見ていくと、私たちの修行が道場の中だけで行われるものでないことがわかります。肉体の修練の中にある、消極的外修には、「休養、食養、排泄」とあり、十分に体を休め、体に合ったものを食べ、体内の食物の通りを良くすることも大事な修行となっています。

中高年代以上の方は、健康が当たり前で



2023.07.02 本山公認講習会で

ないこと、健康でないと味わえないことがあることをすでに実感されていると思います。私たち人間も大いなる自然の働きによって生かされている存在です。自然の流れに逆らえばたちまち「虚」となり体調を崩しやすくなります。年代関係なく、日々の生活から門信徒の修行法を振り返り、自然のリズムに合わせた生活を心がけていきましょう。心気力を充実させて、今月も共に金剛禅運動に邁進していきましょう。

管長就任当初より掲載してきた、管長法話「縁起」は今回で百回を迎えました。これもひとえに支えてくださる道院長、門信徒の皆様のおかげです。今後とも、月に1度オンラインマガジンを通して、法話の発信を行ってまいりますので、引き続きよろしくお願いたします。

## 中国古典 紹介

「剣は砥を待ちて而る後に能く利なり」を掲載  
『淮南子』

剣というのは、砥石にかけて入念に研ぎあげなければ、鋭い切れ味が生まれてこない。また、鋭い剣でも、長いことほつたらかしくしておけば、サビついて使いものにならなくなってしまう。人間も、それと同じことだ。自分を「賢い人間」、立派な人間に育て

上げるためには、普段の修養を怠ってはならない、というのだ。

残念ながら、現代の日本には、いちじろしく説得力に欠けたリーダーが幅をきかせている。それは何も政治の世界だけではない。各界各層に、「ああ、あの人がやっているんじゃない、問題が起ころても当たりまえだ」と思わせられるリーダーが多いのである。

それは一つには、リーダー自身が自分を磨く努力を怠ってきたからではないかと思う。リーダーとしての徳は、一朝一夕に身につくものではない。普段の努力が大切なのである。将来のリーダーをめざす者は、自分を砥石にかける労を惜しんではならない。



2023.07.02 本山公認講習会で